

～防災特集～

この度の地震で皆様のお宅での被害は如何でしたか？

不幸にも被害のございました方へのお見舞いを申し上げます。



今回の「ちきりかわら版」は防災の特集を組んでみました。

「防災10ヶ条」・「わが家の防災心得」などをご参考いただき「防災の日」を迎えるこの時期に防災意識の再認識や防災に関する取り決めなどを、今一度ご家族で話し合われては如何でしょうか。

新型インフルエンザも流行が拡大傾向で奥様方には心配なことが多いですが、ご家族の安全はご家族で守る姿勢と日頃からの備えが大切ではないでしょうか。

今回掲載の防災用品はごく一部ですのでホームページをご覧くださいか、お電話でお問い合わせ下さい

[チキリ リフォーム](#)

[検索](#)



八月十一日早朝に駿河湾を震源とする震度6弱、マグニチュード(M)6.5もの大きな地震があり、多くの方が怖い思いをされたことと思います。東名高速道路も静岡県内で一部崩壊いたしまして交通網が寸断され、お盆休みは大渋滞となりました。県内では各地で多くの被害がありました。いつかは来ると言われ三十年が経った「東海大地震」では今回の地震の二十倍の規模になるとのことです。この機会に今一度、ご自宅の防災対策を見直されてはいかがでしょう。それぞれの家庭の状況に合わせて十分な備えを心掛けて下さい。

代表取締役 服部 敏一郎

地震お見舞い申し上げます



お気軽に…何かしらのお役立ち…リフォームコンビニ…増改築のプロ集団…チキリです

右の写真の様な被害に遭うのも人ごとではありません。まずはご家族の身の安全確保が第一です。被害に遭った方は建物や家具などの下敷きとなつての圧死が大半と聞きます。保存食料や非常持ち出しの備えも大事ですが、真っ先に建物の耐震補強、家具転倒防止、ガラスの飛散防止などでいかに命を守るかを考えないとなりません。

【取り扱い品目】

- ・耐震診断～耐震補強工事
- ・防災・避難用品の販売
- ・家具転倒防止金具取付



防災10ヶ条

- 1 まず、わが身の安全を確保!
- 2 揺れが引いたら火の始末!
- 3 あわてて外に飛び出さな!
- 4 戸を開けて出口を確保!
- 5 戸外では頭を保護し、危険なものから身をさげよ!
- 6 百貨店・劇場などでは係員の指示に従って行動を!
- 7 自動車は左に寄せて停車、規制区域では運転禁止!
- 8 山くずれ、がけくずれ、津波に注意!
- 9 避難は徒歩で、持ち物は最小限度で!
- 10 デマで動くな、正しい情報で行動!

～ご家庭でなかなか取り付けられない家具転倒防止金具の取付サービス～

- ・お部屋ごとに家具などの固定が必要箇所、危険箇所の調査
- ・固定方法のコンサルタントとお見積
- ・家具転倒防止金具取付
- 固定金具料金だけで取付費は無料**

ご希望の方に…

- ・建物の耐震診断～耐震補強工事
 - ・防災・避難用品の販売
 - ・家具転倒防止、ガラスの飛散防止
- 格安でご提供中

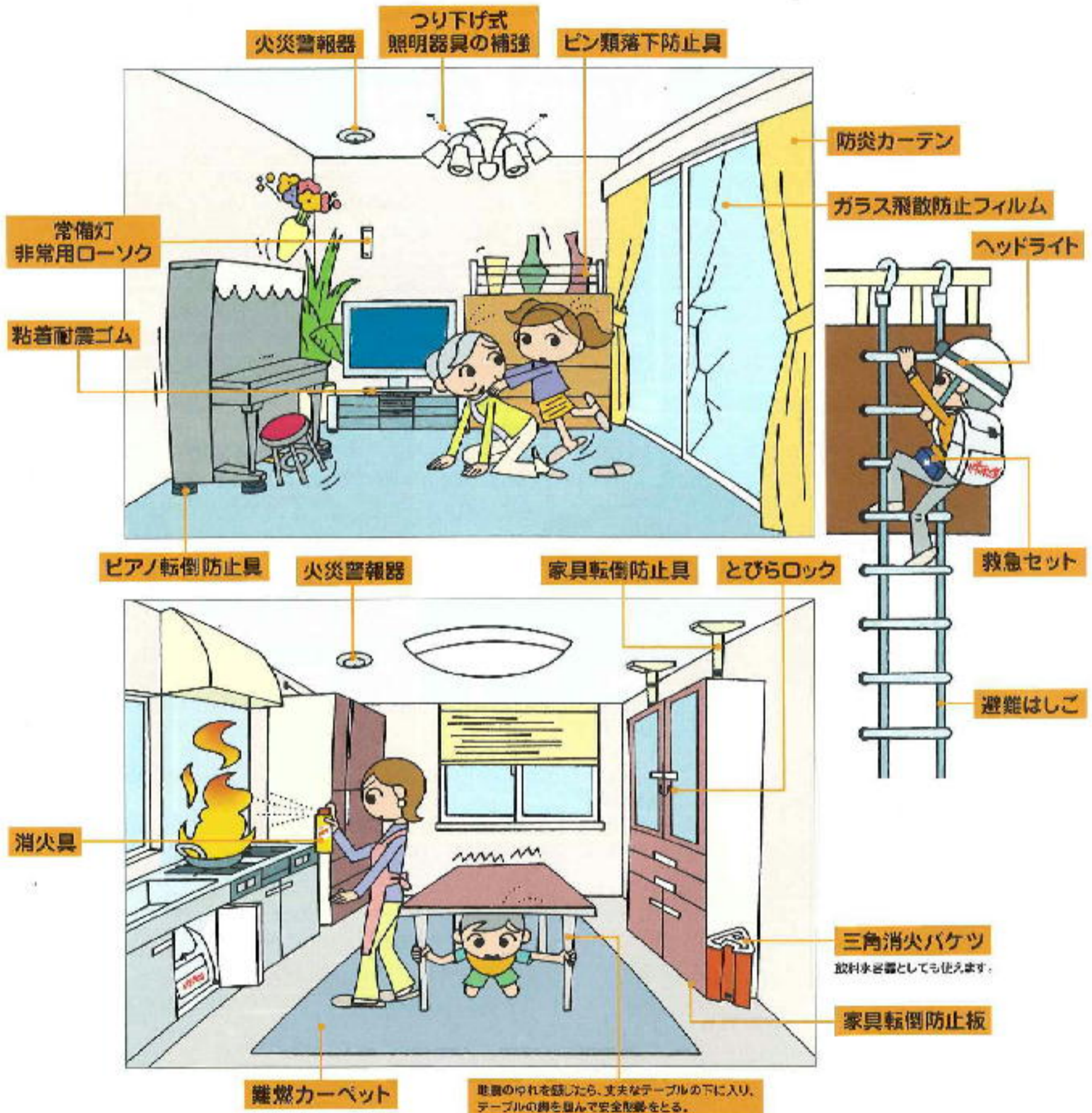
フリーダイヤル：0120-01-9610

わが家の防災心得

日頃の備えが、被害を最小限に防ぎます。
家族全員で安全対策について考え、実行しましょう。

(保存版) 株式会社千草 TEL:055-971-9610

- 非常用品、食糧、飲料水などは家族構成を考えて2、3日分を備えておきましょう。
- いざっ!という時に冷静な行動がとれるよう、幼児や老人の避難、安全は誰が責任をもつかなど家庭の役割分担を決めておきましょう。



避難生活のための備え

- 非常用品、食糧、飲料水などは家族構成を考えて2、3日分を備え、置き場所を決め、半年に一度は点検を。
 - 飲料水は1日3リットル(1人分)を目安に。
 - 食糧は保存性のよいものを、赤ちゃんやお年寄りのことも考えて。
 - 携帯炊事用具も忘れずに。
- 照明器具は長時間使用できるものを、すぐ使える場所に置く。
- ラジオや懐中電灯の電池切れに注意、予備電池の用意もしておく。
- 救急薬品は外傷治療用を中心に、服用中の薬も忘れずに。
- 落下物から身を守る、防災頭巾やヘルメットは1人に1つ。
- 衣類、貴重品はすぐ持ち出せる場所にまとめておく。
- 簡易トイレは災害時の必需品。

災害時のための備えと行動

- 日頃から消火器具の点検、非常持ち出し品などの整理を心がける。
- 災害時の避難場所、連絡方法を決めておく。
- 幼児や老人の避難、安全は誰が責任をもつかなど家庭の役割分担を決めておく。
- グラツときたら、まず、わが身の安全を確保! 火が出たら、揺れがおさまってから消火。ガスの元栓、電源は必ず切る。
- 戸を開けて脱出口を確保する。揺れがおさまるまで外に飛び出さない。
- 戸外では頭を保護し、危険から身をさける。
- 避難は徒歩で、持ち物は最小限に、身軽に行動できるようにする。
- デマに惑わされず、正しい情報で行動。